

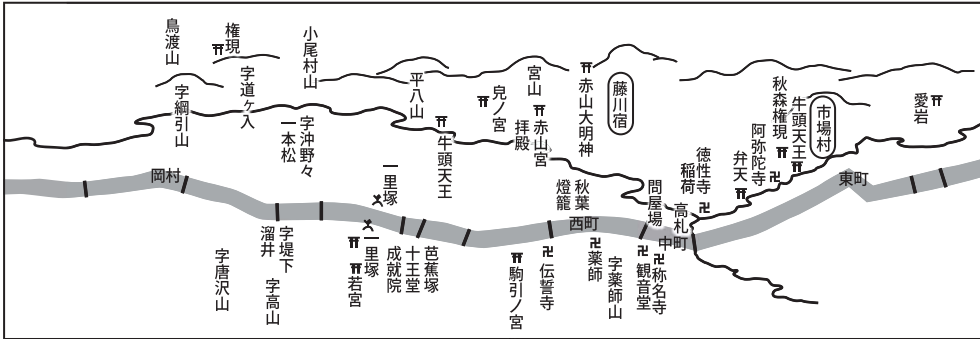


五海道其外延絵図 東海道 巻第7 重要文化財 東京国立博物館蔵 Image:Tnm Image Archives Source:http://TnmArchives.jp/

五海道其外延絵図 東海道 巻第7

江戸幕府が東海道の状況を把握するために、実地の測量を行い、文化3年（1806年）に完成した絵巻物。幕府が作成した街道を図示したものでは最大のもの（縮尺 1/1800）で、上図は東海道の藤

川部分にあたります。絵図には、山や道の形状、沿道の主な建造物等では、問屋、本陣、脇本陣、社寺、一里塚、道標、橋、高札など街道の様子が詳細に描かれています。



目次 Contents

- 2 はじめに 景観まちづくりとは
- 3 景観とは
- 5 景観まちづくりとは
- 6 第1章 藤川の景観をかたちづくるもの
- 7 景観を空間・時間・距離でとらえる
- 8 藤川の景観をかたちづくる3つの要素
- 9 水・緑豊かな「自然・地形」
- 10 積み重ねてきた「歴史・伝統」
- 12 住み続けられる「まち・暮らし」
- 13 **よもやま話** 「地名」が伝える景観
- 14 第2章 藤川の景観の見方・感じ方
- 15 心地よさ
- 17 山アテ
- 19 街道
- 23 宿場町
- 27 町家
- 31 社寺
- 35 遊び場
- 37 **よもやま話** 次世代の担い手を育む景観学習

- 38 第3章 藤川の景観を楽しもう！
- まち歩きのスズメ
- 39 まち歩き5つの視点
- 41 東町エリア
- 47 中町エリア
- 53 西町エリア
- 59 まつ並木エリア
- 65 **よもやま話** むらさき麦の再現
- 66 第4章 やってみよう！
- みんなの力を合わせる
- 藤川の景観まちづくり
- 67 景観まちづくりのはじめの一步
- 69 自然と暮らしをつなぐ
- 71 歴史と未来をつなぐ
- 73 暮らしと空間をつなぐ
- 75 個と全体をつなぐ
- 77 人と地域をつなぐ
- 79 **よもやま話** 「俳句」が伝える景観